

～医療機関を頻繁に受診されている方・複数のお薬を服用されている方へ～

医療機関等での正しい受診にご協力ください

医療機関を頻繁に受診されたり、複数の医療機関からお薬を処方されている場合、同じような検査や処置が行われ、さらに必要以上の投薬や注射が繰り返されることで、体への負担や副作用のリスクを高め、健康に悪影響がおよぶ可能性があります。また、医療費の負担が増えることも心配されます。



～受診状況のお知らせの送付について～

地方職員共済組合では、**組合員及び被扶養者の皆様の健康維持と医療費の適正化**を目的として、以下のような受診状況が見受けられるすべての方に、受診状況のお知らせを一律にお送りさせていただいております。そのため、受診・服薬が医師の指示による場合には何卒ご容赦ください。

<対象となる方>

- 重複受診: 1か月に同じ傷病名で複数の医療機関を受診している方
- 頻回受診: 1か月に同一の医療機関を15回以上受診している方
- 重複処方(服薬): 1か月に複数の医療機関から同一薬効のお薬を2種類以上処方されている方
- 多剤処方(服薬): 1か月に2か所以上の医療機関からお薬を合計6種類以上(65歳以上の方は合計15種類以上)処方されている方

本取組は、皆さまの健康を守り、安心して医療を受けていただくためのものです。趣旨をご理解のうえ、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

◎個人情報の取扱いについて…

本事業は、当組合がプライバシーマークを取得している信頼性の高い委託業者に委託して実施しております。対象となる方の個人情報については、適正に管理され、厳重に取り扱われます。

！重複・頻回受診を見なおしてみませんか。



重複・頻回受診とは？

重複受診とは、同様の病気で複数の医療機関にかかることがあります。
また頻回受診とは、同じ医療機関を受診する回数が多いことをいいます。

体に悪影響を与える危険

重複する検査や投薬により、かえって体に悪影響を与えてしまう心配もあります。適度な受診に気を付いましょう。



医療費の負担



！重複・多剤処方にご注意ください。

同じ時期に複数の医療機関を受診し、かつ担当医師が他の医療機関での処方内容を把握できなかった場合に、同じ薬効のお薬が重複して処方されること、また、必要以上に多くの種類のお薬が処方されることをいいます。

重複・多剤処方とは？



重複・多剤処方によりこんなことが起こるかも…



医療費の負担を増やしてしまう

皆さまの健康を守り、医療費の適正化を図るために、ご協力をお願いします